



こどもタコ揚げ大会
1月9日 成人の日
多摩川河川敷



ふれあいのひろば

最近のテレビや新聞によりますと首都直下型地震の起る可能性が高くなっているのではと報道されています。勿論、予想ですからいつとは判りませんが、備えあれば憂いなしと言われます。

第二町会の実施した防災アンケートを分析した結果が、川崎市やマスコミの注目を集め、折りしも市の24年度当初予算が発表され防災予算に力をいれているということで、タイミング良く神奈川新聞の取材を受けました。また、中原区役所の開催した会議でも新聞の写しが資料として配布されました。身を護るためにそむかない努力が必要だと思います。

防災に対する備えについて

目指せ「現代版隣組」

ふれあいのひろば



神奈川新聞 山下記者

取材風景

警察にお知らせ下さい。

絶好の日和となり、青空に高く沢山のタコが揚がりました。タコ揚げには恵まれました。沢山の親子がお汁粉のサービスに笑顔を見せておられました。

防災倉庫の更新について
平間公園内倉庫破壊される



購入した倉庫組み立て

壊され修復に努めたが、不能となる



セミナー開催

以下、シンボジウムの内容と第2回会の取り組みについて話したことありました。概要を参考の為に御紹介しておきたいと思います。

町会役員の改選について

町会の会則により役員の任期は2年と定められ、この3月末で任期が切れますが、再任は妨げないとされています。町会の会長、会計、全部長で構成する町会活動推進検討委員会でも役員の若返りを諮り、新しい人に積極的に入ってもらう様な働きかけをするべきである、との意見が出されます。無報酬のボランティアであること、仕事についている人に暇がないこと等により、なかなか難しい情況にあります。ぜひ、皆様方の中で地域の為に働きたいと思われる方の参加をお願いいたします。

なお、理事さん、委員さんの交替も多く行なわれるのが習わしとなっていますが、こちらも留任される方を歓迎しておりますので、申し添えます。

かわら版

平成24年4月1日発行
上平間第二町会
編集責任者 堀秀夫
印刷所 長谷川印刷

シニア活動シンポジウム
パネリストとして参加
2月15日開催

スローガン
皆様が先ず知り合い、
挨拶し合い、
協力し合い、
助け合いを目指しましょう。

発表の要点
はじめに
私どもの「見守りネットワーク」の活動は、平成7年1月17日発生した阪神淡路大震災によって、仮設住宅に住む独居老人の孤独死が問題となり、その教訓から、平成13年より地域に住む高齢者が生きと暮らせる地域づくりを始めにお断りしておきたいと思います。

児童の登下校見守り
頑張つています

財團法人川崎市生涯学習財團
シニア活動シンポジウム
(平成23年度)
新たなシニア世代の仲間づくり
~地域貢献活動を通して~

助川崎市生涯学習財團

シニア活動シンポジウム

(平成23年度)

新たなシニア世代の仲間づくり

~地域貢献活動を通して~

団塊世代が定年退職を迎える

したが、「生きがい」探しに苦

慮していることが話題になつて

います。しかし一方では仲間づ

くりを通して新たな生きがいを

見つけた元気なシニア世代もそ

れぞれの地域で活躍しております。

このシンポジウムでは、シニア活動を推進している方々がシンポジストとしてその活動を報告し、みなさんと大いに語り合います。

シニア世代の地域活動について

を考えます。

この活動の目的

一つは、地震や大火災など

の災害に備えた安全・安心の

街づくり。二つ目は、高齢者

が生き生きと暮らせる地域づ

くりであります。この二つは、

別々のように思われますが、

実は切り離すことのできない

ものととらえております。

この教訓から、

阪神淡路大震災の時でし

た、死傷者の多くが家具の倒

壊で被災し、また救出された

人々の大半が警察や消防の

公的組織ではなく、隣近所

の住民によつて助け出された

ことです。この教訓から学ん

だことを地域の住民自治組織

である町会の責務と強く考えました。

具体的活動

70歳以上の独居老人、老夫婦、昼間老人のみの世帯を月

に1回ないし2回巡回し、緊急対応だけでなく、話し相手となつて、孤立や寂しさの受

け止めをし、見廻り結果は毎月、高齢社会対策推進委員会

に報告されます。

具体的活動

感謝の気持ちを込めて今年度も招待給食を行います。つきましてはお手数ですが各町会のスクールガードの方にお伝えください。誠に

ありがとうございます。

日頃のスクールガードの活動に感謝の気持ちを込めて今年度も招待給食を行います。つきましてはお手数ですが各町会のスクールガ

ードの方にお伝えください。誠に

お願いします。

お知らせ

町会長様 平成24年1月10日 川崎市立平間小学校 校長 吉田 茂

お手数ですが各町会のスクールガードの方にお伝えください。誠に

平間小学校の招待給食

新年のお喜びを申し上げます。皆様には日頃より本校の教育活動にご理解とご協力いただき誠にありがとうございます。

雪の降りしきる中の見守り

日頃のスクールガードの活動に感謝の気持ちを込めて今年度も招待給食を行います。つきましてはお手数ですが各町会のスクールガードの方にお伝えください。誠に

お願いします。

日頃のスクールガードの活動に感謝の気持ちを込めて今年度も招待給食を行います。つきましてはお手数ですが各町会のスクールガ

ードの方にお伝えください。誠に

お願いします。



今も毎日刀物を研ぐ松永寿雄氏(自宅にて)

私は新潟県三条市の生まれで当年とて7才になる。小学校を卒業して刀物の鍛冶屋に弟子入り奉公し、19才で年明けして、20才で陸軍の新発田の部隊に入隊した。仲間は虎部隊として朝鮮に派遣され多くの者が亡くなつた。私は国内で終戦を迎える9月に除隊して実家に戻り、元の親方の所に勤め刀物を作り続けた。23年に独立して自営業として刀物の販売を開いた。その為に体の調子が悪くなつた。その為に医者に通うことになつた。医師の話では胃も悪くなり肝硬変も出始めているので、酒を止めなさいと言われたけれど、なかなか止められない医師に言わせ酒を止めることにした。

それにはどうしたらいいか。先ず断酒会に入ることを奨められ、地元三条の断酒会に入会し、仲間の話を聞

いたが、時代の流れから刀物が機械生産になり、個人の手打ち生産は衰退していった。包丁と鍛つくりを大きい会社と合併して習い始めた。しかし、なかなか自分の家は造れないで自営業に廻り販路を増やす様に努力した。昭和24年に結婚し3人の子供を授かり育てながら、昭和44年に自分の家を造つて、そこで更に仕事を続けた。

子供3人は嫁に行つて独立したので、やれやれ親の責任は終つたと酒三合になり、酒に溺れて毎日、毎日手を出した。一合が二合、二合が三合になれば、やれやれ親の責任は終つたと酒を飲んでいた。川崎に引つ越す時は盛大にお別れの会が開かれた。現在は娘夫婦の扶養家族だがとても大事にしてくれる。

断酒して25年、断酒したい人が居たら松永に声をかけて下さい。断酒は本人の意志の問題。でも止めようと思えば止められます。

余生とは、何時頃からか梅つける母の掌に浮く青き静脈幸いを辛いと読みし眼のかすみ初夏の風頬に冷たしテーブルの幅は広すぎ今朝もまたあなたのお話があなたの主語が聞こえてこない古屋愛子

紅白の思ひのままの梅一樹白梅は気品に溢れ清楚かな紅梅や佳人の立ちしたたずまい早咲きの梅小刻みに震えおり梅の紅見せたき人の笑顔かな梅一輪おかげに頼るにぎり飯梅の名を持つ友の影梅吟行梅三分やさしき風が早よ咲けと

あずまやで白梅紅梅に迎えらる白梅や今日はござげんいかがです枝寄せて鼻近づける白い梅

春探し池上の山静香あり川部露子

探梅行花まだ咲かぬ鳥がなく池上のいすれ咲く夢冬木の芽

梅林の馥郁空や本門寺荒井スミ

白梅の咲きて菖蒲解けにけり上人の加護で咲きたる梅一枝

名にしおう池上梅園冬固し

枝先の一輪強し寒椿青木源司

雪つりに護らる古木晴れ姿

街の中心休まる梅の園

梅林の馥郁空や本門寺

白梅の咲きて菖蒲解けにけり

上人の加護で咲きたる梅一枝

名にしおう池上梅園冬固し

枝先の一輪強し寒椿青木源司